

WBM650

モデムの規格

名称

ARRIS 社製 WBM650

PCとのI/F

RJ-45 10/100/1000Base-T

外形

横置き的外形寸法(mm) 292(W) × 211(D) × 38.0(H)

※本体のみ。突起部分は含まず



接続図

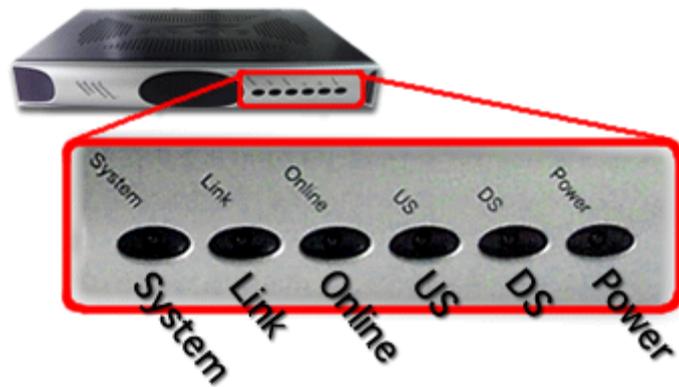


※MediaCat サポート担当者の案内や通信不可時など、モデムの再起動を実施する際は、電源の抜き差しを行ってください。また、モデム背面のリセットボタンをボールペンなどの先で押しただくことでも再起動が可能です。

(再起動の際は、モデム側の電源ケーブル抜き差しは行わず、電源コンセントの抜き差しを行ってください。)

※ 同軸ケーブルと電源ケーブルに接続されているアース線は取り外さないでください。

ランプ表示



電源投入時のランプ状態	【Power: 点滅後点灯】→【DS・US: 点滅】→【Online: 点滅後点灯】→【System: 点滅後点灯】 ※電源投入後にモデムが正常に起動すると、以下の『通常状態』のランプ表示となります。						
状態	System	Link	Online	US	DS	Power	対応
通常状態							Power: 緑 DS: 緑 US: 緑 Online: 緑 Link: 緑(データ送受信時: 緑点滅) System: 緑 通常の状態です。
Systemランプ点滅							Power: 緑 DS: 緑点滅 US: 緑点滅 Online: 緑 Link: 緑(データ送受信時: 緑点滅) System: 緑点滅 インターネットへの接続は可能ですが、十分な速度が得られない場合があります。
初期化中							Power: 緑 DS: 緑点滅 US: 緑点滅 Online: 緑点滅 Link: 緑 System: 緑点滅 モデムの初期化中や、流合雑音の影響やケーブル設備のトラブル時などにはこの状態になります。しばらくたっても復旧しない場合は、 サポート窓口へご連絡ください 。
電源 OFF							全消灯 電源コンセントをご確認ください。 ※通常状態にならない場合は、 サポート窓口へご連絡ください 。

※Online ランプが消灯、もしくは点滅している場合は機器故障や設備障害の可能性があります。
電源プラグを抜き、再度電源を入れて頂いた後、しばらくたっても回復しない場合は、
[サポート窓口へご連絡ください。](#)

取り扱い注意事項

1. モデムはセンター側より常に管理されていますので、電源はなるべく切らずにご利用ください。
2. モデムの接続構成の変更(モデム設置場所の変更等)は通信レベルの変動、流合雑音発生の原因となりますのでご自身で行わず、[サポート窓口へご連絡ください。](#)
3. モデムはなるべく通気性の良い所においてください。
またモデムの上に物を置かないで下さい。機器が熱で壊れることが多くあります。
4. 落雷により、モデムやネットワーク機器が故障することがありますので、雷が予想される時は、パソコンおよびモデムの電源を切り、LAN ケーブルを外されることをお勧めします。
5. ケーブルテレビ線路では上りの線路に接続されている端末や、中継器から発生したり、外部から混入してくる違法無線等の雑音がセンター設備に集まり、上り信号に影響を与えることがあります。これを流合雑音と呼び、時としてネットワーク全体の通信停止などの事態を招くことがあります。MediaCat では常時この雑音を監視しており、万全の対応を行っておりますが、ご迷惑をおかけする可能性がありますことをご了承ください。